

カメラが見た



カメラが見た この年の 年



眞布小中学校88年間ご苦労様。
今まで小学校四一六名、中学校一六六名の卒業生を社会
送りだした。



中国、當口市を訪問し市長に帰国報告をする訪問団一行。一般市民も参加し、卓球で交流も図りました。



中国、宮田市の経済代表団が市役所に
市長他職員の熱い歓迎を受けた。



インターナショナルスクールの生徒と港北小学校の生徒などがダンスで交流。黄金岬など他施設も見学



口シア連邦国ウラン・ウデ市の代表団来留。20年の友好の歴史をより深く結びあいました。



記録続きの留萌港。
貿易実績2年ぶりに100億円突破貿易
船入港数史上最高の90隻(11月15日)



山形県で開かれた全国身障者スポーツ大会で、ソフ
トボール投げで準優勝。卓球で優勝し、市長に報告
する鈴木信里さん。



待望の全国供用開始となった留萌港古丹浜地区マイナス10メートル完成式典の模様。



留萌市出身、佐藤 勝さんを花束と鳴り止まぬ拍手で歓迎（札響、ミュージックインルモイ）

1月	・初もうで、幸多き1年祈り留萌神社に1万5千人（正月三が日） ・神居岩スキー場3日間で1,000人
2月	・春日地区工業団地造成に着手（事業費約8億円）4年度から ・居老人を対象にコールサ-ビス・システム開始 ・20年間で5番目の中雪 ・成人式40人晴れて大人の仲間入り ・在札ロシア連邦総領事来留 極東貿易に努力 ・留萌高校新聞輝く全国一（17年ぶり2回目）高校コンクールで文部大臣賞
3月	・東光小学校の夢実現「留萌音頭」CD完成 ・クロソイの中間育成に着手1000匹
4月	・留萌浄化センター管理棟完成 ・待望のマイナス10メートル岸壁完成（古丹浜） ・二シン200kg揚がり市場に活気（16日） ・貿易船2,000隻目が入港（開港以来56年余）25日 ・代さん
5月	・「留萌の港」オーロロン・ボート会が作成 ・中国、営口市へ初の訪問団出発（友好港締結）9日 ・サクラマスの稚魚3万3千匹ルルモツベ川に放流（21日） ・年日
6月	・旧留萌橋解体。55年間「苦労様」（23日） ・小中学校入学式818人が夢と希望を胸に（7日） ・浜中運動公園ソフトボール場夜間照明施設完成（11日） ・お待たせ、留萌にもサクラ前線 ・市民公園祭雨で中止。お弁当など留寿園へ（慰問）24日 ・憩いの森で市民植樹祭100人参加（16日）4回目 ・市営礼受牧場で黒和牛100頭入牧（20日） ・クリーンアップ日本海に2,200人参加。浜から大量のゴミ消える（31日）
7月	・運動会・水泳シーズン到来 ・季節はずれのラクヨウキノコ神居岩で発見（8日） ・黄金岬付近でナゾの石碑発見「山神」と刻まれていた（17日） ・留萌港内から不発弾潜水探査で砲弾10個・小銃弾5,000個回収（16日） ・聖徳太子祭宵宮祭に20,500人（21日） ・の季節到来・黄金岬海開き（4日） ・商工港まつり開幕（31日）
8月	・留萌市友好港を結ぶ中国営口市經濟代表団来留（2日） ・トライアスロン大会45人参加39人完走（23日） ・留萌川まつりに4千人落武者に歓声（23日） ・夏イカどんと35トン最高の水揚げ ・冷夏で夏物商戦ふるわず ・農業祭に6千人繰り出す（23日）
9月	・今季一番の27。6度、塩見・浜中・黄金岬で3万7千人の入り込み（26日） ・小惑星「ルモイ」誕生（留萌市出身の武石さん命名） ・留萌神社祭開幕（16日） ・夏イカどんと35トン最高の水揚げ
10月	・道インター・ナショナルスクール生市内の小中学生と交流（8日） ・ゴミの分別収集春日町・元町でスタート（4日） ・ロシア共和国ソビエッカヤガバニ市へ市長他代表団出発（5日） ・留萌市出身、佐藤勝の音楽に1,600人（1日） ・市内小学校で秋の遠足（4日） ・敬老の日市内最高齢者（15日） ・秋サケ漁本格化2000匹が市場に（25日） ・暑寒別岳で初環雪観測史上最も早い・海岸にケアラシも発生（22日） ・学校週5日制スタート（12日）
11月	・全国身体障害者スポーツ大会・卓球の部で鈴木信男さん見事優勝（19日・20日） ・古丹浜地区マイナス10メートル岸壁完成式典（27日） ・増毛町歩古丹大別荘閑開通（22日） ・留萌港は貿易フッシュ10月は月間レコード18隻 ・冷害バンチ低温・日照不足で水稻の作状指数83（58年以来の不作） ・市内小学校で学芸会 ・高規格幹線道路深川・留萌自動車道着工式（10日） ・初雪（1日） ・クロソイ約1,000匹放流（9日）札受前浜 ・永田君・鎌倉君（留小5年）がけん玉大会で全道一に ・浜中運動公園すべての工事完了一大スポーツパーク誕生 ・水産まつり（5日～6日）
12月	